

2025 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療秘書・情報学科		科 目 区 分		専門分野		授業の方法		講義	
科 目 名		臨床医学各論Ⅲ		必修/選択の別		必修		授業時数(単位数)		15 (1) 時間(単位)	
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時限		後期		教室名			
担 当 教 員		笠 陽子		実務経験とその関連資格		病院に28年間看護師として勤務。整形外科病棟、内科病棟、皮膚科耳鼻科形成外科混合病棟、人工透析室に勤務。主業務は患者の療養上の世話と生活指導。1ヶ月のみデイサービス経験有り。					
《授業科目における学習内容》											
血液疾患の特徴、治療法について概要を学ぶ。											
《成績評価の方法と基準》											
平常点1割 出席点2割 期末試験7割											
《使用教材(教科書)及び参考図書》											
診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 日本病院会編 パワーポイントを用いた視覚資料併用 授業終了前、確認小テスト実施											
《授業外における学習方法》											
関心のあるテーマについて、専門雑誌や文献などを使って勉強すること。 指定した教科書を事前に読んでおくこと。 毎回授業終了前、授業内容理解の確認のため小テストを実施するので、授業は集中して聞いておくように。											
《履修に当たっての留意点》											
この科目は医学・医療を学ぶにあたっての応用となるものであり、意欲・興味を持って取り組みましょう。											
授業の方法			内 容					使用教材		授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液の解剖を説明できる。					教科書、パワポ、 授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習		
		各コマにおける授業予定	血液の解剖と代表的貧血について理解する。								
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	血液疾患の概要を説明できる。					教科書、パワポ、 授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習		
		各コマにおける授業予定	血友病、播種性血管内凝固症候群、免疫疾患について理解する。								
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	糖尿病のすべてを説明できる。					教科書、パワポ、 授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習		
		各コマにおける授業予定	糖尿病の分類、疫学、治療について理解する。								
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌疾患の概要を説明できる。					教科書、パワポ、 授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習		
		各コマにおける授業予定	甲状腺疾患について理解する。								
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	内分泌疾患の概要を説明できる。					教科書、パワポ、 授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習		
		各コマにおける授業予定	下垂体疾患について理解する。								

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	ビタミン、電解質異常を説明できる。	教科書、パワーポ、授業終了前、確認小テスト実施	教科書範囲の予習・復習
		各コマにおける授業予定	ビタミン欠乏症、電解質異常について理解する。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業のまとめが理解できる。		・教科書範囲、授業プリントの内容を復習する。 ・小テストの内容をよく覚えておく。
		各コマにおける授業予定	授業のまとめテスト		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			